

1on1フィードバック研修カリキュラムカリキュラム

実施時間：9:30～16:30

時間	概要	狙い
1コマ目（70分） 09:30～10:40	◆オリエンテーション ◆本日のゴール共有 ◆フィードバックとは何か？定義と本質理解 ◆なぜ伝わらないのか？届かない理由 ◆構造×配慮×習慣＝フィードバックの本質	◆フィードバックの基本概念を再定義し、課題意識を持つ。 ◆効果的なフィードバックに必要な3要素（構造・配慮・習慣）を理解する。
休憩（10分） 10:40～10:50	-	-
2コマ目（65分） 10:50～11:55	◆SBIモデルの構造理解 ◆良い例 vs 悪い例 解説 ◆ミニケース①：会議資料のミス対応（個人ワーク→ペア共有）◆妥当解の共有と解説	◆具体的な構造化モデル（SBI）を通して、曖昧な指摘を避ける力を習得。 ◆行動にフォーカスした建設的な伝え方を実践で学ぶ。
昼休憩（65分） 11:55～13:00	-	-
3コマ目（60分） 13:00～14:00	◆FEEDモデルの構造理解 ◆良い例 vs 悪い例 解説 ◆ミニケース②：努力は見えるが非効率な部下への対応（個人ワーク→ペア共有） ◆妥当解の共有と解説	◆未来志向・共感ベースでの伝え方の重要性を理解し、FEED構造を実践的に活用する力を養う。
休憩（10分） 14:00～14:10	-	-
4コマ目（50分） 14:10～15:00	◆中間面談・期末面談におけるフィードバックの違いとポイント ◆各場面での対話例共有と言語化演習 ◆困った反応（反論型・無関心型・沈黙型）への対応パターン解説	◆実務場面での応用力を高めるとともに、フィードバックの多様なケース対応力を身につける。 ◆関係性を損なわずに伝えるコツを学ぶ。
5コマ目（90分） 15:00～16:30	◆総合演習：ロールプレイ3ケース（実践＋観察＋振り返り） ◆模範解説・講師フィードバック ◆まとめと行動宣言	◆現場での実践に近い場面を想定し、学びを統合・定着させる。 ◆研修後に行動変容を起こすための具体的なアクションプランを立てる。